

議会だより 二十号

第一回臨時会

平成二十年第一回臨時会を五月十三日に開催し、議長に藤根圓六氏・副議長に後藤利媛氏・監査委員に影山春男氏を選出しました。委員会構成は次のとおりです。また専決処分四件・人事案件二件・条例一件を原案のとおり可決しました。

議会運営委員会

◎久保田均 ○谷村松男

村瀬伊織 小森英明 横山哲夫

総務文教委員会

○谷村松男 ○石神 真

藤根圓六 寺町知正 影山春男

産業建設委員会

○村瀬伊織 ○杉山正樹

宮田軍作 田垣隆司 上野欣也

厚生委員会

○小森英明 ○尾関律子

後藤利媛 武藤孝成 横山哲夫

岐北衛生施設利用組合

田垣隆司 ○委員長 ○副委員長

専決処分

▲山県市国民健康保険税条例の一部を改正する条例の専決処分

- 請求時の本人確認の手続きを厳格化及び負担割合の引き上げ等
- ▲**山県市手数料条例の一部を改正する条例の専決処分**
- 基礎課税額を四十七万円・後期高齢者支援金等課税額を十二万円
- ▲**山県市税条例の一部を改正する条例の専決処分**
- 地方税法の改正に伴い改正
- ▲**山県市監査委員の選任同意**
- 杉山 茂樹
- 富松 澄夫
- ▲**山県市高富財産区管理委員の選任**
- 影山 春男
- ▲**山県市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例**
- 扶養親族の補償基礎額の変更

就任のごあいさつ



議長 藤根圓六



副議長 後藤利媛

この度の市議会臨時会におきまして議員各位のご推举により、市議会副議長の要職に就く事になりました事は、まことに身に余る光栄であり、衷心から感謝を申し上げる次第であります。

私はもとより浅学非才の身であります。ですが、職責の重さを痛感し、議長の補佐役として、全力を尽くし議会運営に全身全霊を傾注する所存であ

ります。

合併後五年が経過しました。懸案であります東海環状自動車道をはじめとする各主要道路の整備促進と、優良企業の誘致や農業基盤の整備、林業振興と保全を積極的に進めて行かなければなりません。

行政と議会は車の両輪で、全員が一丸となり、安全・安心と快適で活動ある山県市を目指してまいりますので何とぞ、市民の皆様の絶大なご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げまして、就任のごあいさつといたします。

か厳しいものがあり、私ども、本議会に対する期待は多大なものがあり、その負託に応えるべく努めてまいりたいと思います。

した。

専決処分

平成十九年度山県市一般会計補正予算（第六号）の専決処分

五百七十五万一千円を増額

平成十九年度山県市一般会計補正予算（第七号）の専決処分

千二百万円を増額

人事案件

山県市副市長の選任同意

嶋井 勉

山県市教育委員会委員の任命同意

藤根 美登里

条例

山県市議会委員会条例の一部を改正する条例

常任委員会の名称・定数・所管について改正

山県市議会政務調査費の交付に関する条例

厳しい財政状況を受け廃止

山県市議会議員の報酬、費用弁償及び期末手当に関する条例の一部を改正する条例

期末手当の加算分・市内費用弁償を廃止

山県市非常勤の特別職職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例

委員名の改正

山県市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

さくら公園を追加する改正

休暇の管理期間の改正する条例	改正する条例	会計予算
▲山県市特別会計条例の一部を改正する条例	公営住宅における暴力団排除を追加する改正	総額は十七億九千二百万円
▲山県市地域情報化事業特別会計を廃止	▲山県市税条例の一部を改正する条例	▲平成二十年度山県市後期高齢者医療特別会計予算
地方税法の改正に伴い改正	学校教育法の改正に伴い改正	総額は二億五千三百六十七万二千円
▲山県市立学校の設置等に関する条例の一部を改正する条例	▲山県市介護保険条例の一部を改正する条例	▲平成二十年度山県市簡易水道事業特別会計予算
道路占用料と同じ基準にする改正	介護保険料の激変緩和を引き続き実施するため改正	総額は一億三千二百八万八千円
▲山県市法定外公共物の管理条例の一部を改正する条例	▲山県市下水道条例の一部を改正する条例	▲平成二十年度山県市農業集落排水事業特別会計予算
公営住宅における暴力団排除を追加する改正	認定事務手数料を徴収する改正	総額は四億六千八百二十一万六千円
▲山県市法定外公共物の管理条例の一部を改正する条例	▲山県市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	▲平成二十年度山県市公共下水道事業特別会計予算
道路占用料と同じ基準にする改正	育児休業等に関する法律の一部改正による改正	総額は十一億四千五百十萬九千円
▲山県市企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	▲山県市議会議員及び市長等の政治倫理に関する条例	▲平成二十年度山県市高富財産区特別会計予算
育児休業等に関する法律の一部改正による改正	誠実かつ公正に職務を行い清潔な市政の発展に努めるよう制定	総額は二百二十万七千円
▲山県市議会議員及び市長等の政治倫理に関する条例	▲山県市企業立地促進条例	▲平成二十年度山県市水道事業会計予算
誠実かつ公正に職務を行い清潔な市政の発展に努めるよう制定	助成措置を設け産業振興を促進するよう制定	収益的収入四億千六百六十二万円支出四億三千五百四十八万七千円（不足額は減債積立金・過年度損益勘定留保資金で補てん）
▲山県市グリーンプラザみやまの設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	▲山県市公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	▲平成二十年度山県市一般会計予算
開設期間を利用実態に合わせる改正	設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	総額は百三十七億六千万円
▲山県市公園の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例	▲平成二十年度山県市国民健康保険特別会計予算	▲平成十九年度山県市一般会計補正予算（第八号）
さくら公園を追加する改正	総額は三十四億九千七百二十万円	四億八千六百七十四万八千円を減額
▲平成二十年度山県市老人保健特別会計予算	▲平成二十年度山県市国民健康保険特別会計補正予算（第一号）	▲平成十九年度山県市国民健康保険特別会計補正予算（第一号）
総額は三億二千六十二万二千円	千四百七十八万九千円を減額	千四百七十八万九千円を減額

平成十九年度山県市介護保険特別会計補正予算（第三号）

歳入予算の組み換え

平成十九年度山県市簡易水道事業特別会計補正予算（第三号）

七十一年円を減額

平成十九年度山県市農業集落排水事業特別会計補正予算（第二号）

二百八十三万円を減額

平成十九年度山県市公共下水道事業特別会計補正予算（第一号）

一億八百三十万円を減額

平成十九年度山県市地域情報化事業特別会計補正予算（第三号）

二百三十一万千円を減額

平成十九年度山県市水道事業会計補正予算（第三号）

業務予定量の補正

その他

岐北衛生施設利用組合規約の変更に監査委員を二人・任期を四年に改正

南山辺地総合計画の策定

事業年度の終了に伴い新たに策定

意見書

道路特定財源制度の堅持に関する意見書

道路整備を推進する財源確保を求める

原爆症認定期制度に関する意見書

高齢化する被爆者の救済を求める

「混合型血管奇形」の難病指定を

求める意見書

難病に指定し原因の解明や治療の確立を求める

は、医師会等の理解や協力を得ながら、多面的に研究検討して事業の推進に取り組んでいきます。

放課後児童クラブについては、子ども達の一層の安全と健やかな居場所の確保に努力しますが、地域の皆様方のご理解やご協力も必要不可欠と考えています。

企業誘致によって自主財源の増加が進むと共に、若い世代の流入や定住化を促進し、その波及効果で高齢化率の解消等多くのメリットを想定しています。

その為に、副市長を中心に関係部長等で企業誘致に関する推進本部を設置して事業展開して参ります。

企業誘致によって、山県市手を入れないと壊滅的な自然破壊が進んでしまいます。温室効果ガス対策を含め今後の森林づくりの基本的考え方と取り組みについて。

山県市の森林対策は重要であります。山県市手を入れない

と濁り多くの住民から苦情があつた。至急原因の究明と濁った排水量や器具類の故障などの補償について。

答弁 外国事例ですがガス化熔融炉での有毒ガス漏れ、電気式灰熔融炉の高温による侵食等の事故

事例は数件ありますが、本市が採用した方式は、ストーカ式焼却炉に燃料式灰溶融炉を組み合わせたもので、燃料式灰溶融炉の設備不具合での事

故例は聞いておりません。この灰溶融炉は、電気式ではなく灯油等化石燃料を使用するもので、操作が容易でシステムが比較的簡単であるなどの特徴があり、取り扱いは極めて安全なものであります。

答弁 至っては再三にわたり飲料水が濁り多くの住民から苦情があつた。

答弁 北部水源給水区域の皆様に

により、大変迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

濁りの原因是、老朽化した鉄管と推測されますので、平成二十年度に廃止をするための工事を予定しております。また、濁り水の排水に使用されたと推測される使用料の減免措

置及び濁りが原因と特定できる水回り器具の故障につきましては、修理費の補償を検討しておりますので、ご理解をお願いします。

答弁 企業立地促進条例を定める

にあたり、市の課題である健

全財政の維持と人口減少対策を図るため、東海環状自動車道西回りルートを視野に入れた企業誘致について。

答弁 東海環状自動車道の「仮称」山県インターの開設を見据え、

別冊で発行しておりました議

会だよりを今回より広報やまたの中でお届けします。ご愛読くださいますようお願いします。